

新教育体制いよいよスタート



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号 (082) 871-1000(代)
ホームページ http://www.hue.ac.jp/

- 2面 大好評100円朝食
- 3面 本学学生の海外での活動、ますます活発に
- 4面 平成26年度学位記授与式挙行
- 5面 平成26年度就職支援を振り返る/平成26年度主な就職先
- 6面 平成27年度入学試験結果/お知らせ

大学改革に確かな手応え 時代をリードする人材育成 新教育体制の完成元年を迎えて

本学はこれまでに合格ラインの引き上げや、学生にとってよりよいカリキュラムの構築を目指す教職員によるカリキュラム・コーディネート会議の実施、女子学生支援センターの設置など、さまざまな大学改革に取り組んできた。新教育体制のスタートラインとなる平成27年度を迎えるにあたり、石田恒夫理事長にここ数年の改革の経緯やこれからの展望について聞いた。



新教育体制について語る石田恒夫理事長

時代をリードする人材を育成

「ここ数年の改革について、どのような経緯があったのでしょうか？」

石田 本学は教育目的を「ゼロから立ち上げる」興動人の育成と掲げ、実学重視の教育を進めてきました。時代の要請に応じて、これまでもさまざまな改革を行ってきたわけですが、昨今の急激に変化する時代を鑑み、より大きな教育改革に踏み切りました。その最たる例が合格ラインの引き上げやカリキュラム改革などです。平成25年度から実施している新基準での入学者の受け入れは、18歳人口が減少する時代において大きな挑戦でしたが、「定員の確保よりも教育の質の保障を優先する」という信念のもとで断行しました。現場の教職員からは「キャンパスの空気が

が変わった」と聞いており、確かな手応えを感じています。また、学力の高い学生を確保するだけではなく、教育の質も高めるために行ったのがカリキュラム改革です。教員、職員が構成するカリキュラム・コーディネート会議を経て、時代のニーズにマッチした人材を育て上げるための新カリキュラムを作成し、平成27年度より施行します。社会で役立つ知識やスキルを

キャンパス整備と女子学生支援 今後の展開にも注目を

これより充実した教育体制が整ったわけですが、今後の取り組みの予定を教えてください。

石田 ひとつは平成28年度竣工予定の「明徳館」です。本学のキャンパスには、フルハイビジョン・フルデジタル映像の収録編集に対応したスタジオなど革新的な設備を有する「メディア情報センター」や、学生の自報性、創造性を伸ばす「興動館」など、充実した設備を整えてきましたが、唯一不足していたのが、学生が

身につけるだけでなく、日本や世界の文化や社会にも理解を深めるなど、グローバル人材としてこれからの時代を生き抜くために必要な「社会人基礎力」を身につけてもらいます。学生の学習負担は増えますが、まずはしっかりとした基盤を築いてもらい、その上でそれぞれの個性を輝かせていってほしいと願っています。

自由に集い、語り合うためのスペースです。新たに誕生する「明徳館」では、広々とした学習スペースや学生ラウンジ、カフェなどに加え、プレゼンテーションやディスカッションなど学生同士が交流しながら学べる「ラーニング・コモンズ」、興動館科目などのアクティブラーニングに対応した小教室などを配置します。中四国でこれだけの規模の学生施設を持つ大学は他に類例がなく、キャンパスはますます快適な学びの空間へと変貌を遂げます。

教職一体の 学生支援

それでは最後に、本学の教育に期待を寄せる皆様にメッセージをお願いします。

石田 本学の特色のひとつとして、学生と教職員との距離が近いという点が挙げられます。教員は授業を担当し、職員は事務的な仕事をするという旧来型の縦割りモデルは本学には当てはまりません。「Be Student-oriented」という行動指針のもと、教職一体となって教育改革だけでなく、あらゆる環境の改善に取り組んでいます。時には教員が学生の相談に乗る、あるいは職員が学生に教育的な指導を行う様子なども、本学では当たり前前の光景として見られます。保護者の皆様にとって大切なお子様をお預かりするからには、「一人ひとりの未来を輝かせる責務がある」という覚悟を持って教育や支援に取り組んでいます。これまでの経験から、少し背中を押してあげるだけで生まれ変わる若者はたくさんいます。学



明徳館 平成 28 年 9 月完成予定

陸上競技部寮完成

平成 27 年 3 月 20 日、陸上競技部の寮として、昨年 9 月に着工された「志伝寮」が安佐南区祇園エリアに完成した。3階建てで、1階に共同スペースとしてミーティングルーム、食堂、大浴場などを完備。2・3階は2人部屋20室を設け、合計40名まで収容できる。大学や最寄駅に近く交通の便も良い。トレーニングに集中できる環境を整え、全国で活躍できる強いチームを目指す。



完成した「志伝寮」



明るく清潔感のある2人部屋



巨大クレーンが設置された明徳館建設予定地

生にも、保護者の皆様にも、必ずや「広島経済大学でよかった」と言ってもらえるよう、これからも最大限の努力を続けてまいりますので、今後ともお力添えいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

広島経済大学創立50周年記念事業
学生の自由闊達な学びの空間「明徳館」2016年9月完成

100円朝食が好評

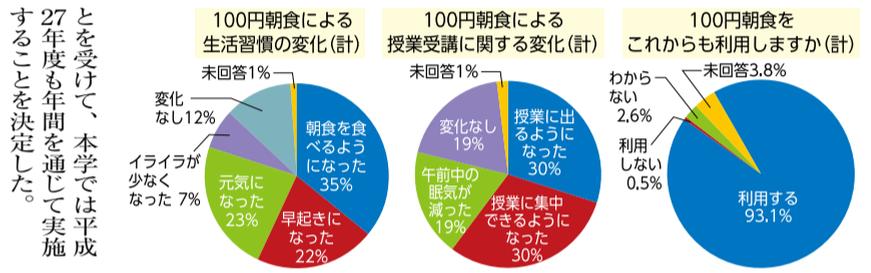
年間通じて実施が決定



朝食を食べる学生に声をかける保健室職員

平成26年6月から実施した「100円朝食」が学生に好評だ。近年、朝食を摂らない若者が増えており、これを受けて本学では、保健室の支援のもと100円朝食の提供を開始。平成27年2月の終了まで1万8千食以上を売り上げるなど、多くの学生が利用した。本来300円であった朝食メニューは、保健室が200円負担することで、学生に100円で提供することが可能となった。

食卓・売店の協力によってメニューも工夫されており、栄養バランスがとれているだけでなく、日替わりで飽きのこないメニューを提供している。利用する学生にアンケートを取ったところ、「朝食を食べるようになった」「元気がなくなった」など、87%の学生が生活習慣にいい変化があったと回答。授業に際しても、「授業に集中できるようになった」「授業中にできるようになった」など、100円朝食を「これから利用する」と答えた学生は93%にのぼり、好評なことを受けて、本学では平成27年度も年間を通じて実施することを決定した。



随想

平成26年訪日外国人が1300万人を超えた。観光立国宣言をして、観光庁

遠征で行く機会を持った。海外で街を歩いている、思わず店の前で立ち止まり看板を見上げたことがある。そこには「FITON」の文字が書かれている。布団屋さんである。ベッドやマットレスも売っている。「KARAOKE」「SUSHI」も同じように世界の共通語

レフェリーは「審判」か？

スポーツ経営学科 藤口光紀 教授
元サッカー日本代表 駒橋和利選手も元サッカー選手

が牽引して諸施策を講じたことも確かであるが、為替変動円安効果もその要因の一つであろう。1ドル360円の固定相場から変動相場になり、一時円高が進み、1ドルが100円を割ったときには、多くの日本人が海外旅行に向いた時代もあった。

私はサッカーをしていた関係で、アジア、ヨーロッパ諸国等様々な国へ大会や

として使用されている。最近「FORGAM」折り紙も立派に独り立ちしている。逆に、日本国内でも外来語として日常的に使用されている言葉は山ほどある。例えばスープはスूपで誰も汁と訳して使わない。ピジネスやマネジメントもそうである。日本語に置き換えることと意味が異なることがある。マネジメントも同じで、体育や運動と訳すと何か違う。スポーツはスポーツでよい。このように日本語に置き換えることと意味が異なる言葉がある。それは「審判」である。サッカーは「審判」で「主審」「副審」「タントレフェリー」「副審」野球は「プレイトアンパイアー」「球審」「ベースアンパイアー」「塁審」、他の競技もジャッジを審判と訳して使用している。

日本語で全て審判と訳してしまったことに問題があると思う。サッカーのレフェリーの語源は「責任」から発生している。ある時、選手同士では判断できない場面に遭遇して、第三者にお願いして「あなたに任せます。判断してください」ということから referee なのである。この意味を小さな子供のころから意識させれば、レフェリーに文句を言う行為はなくなるかもしれない。審判と訳してしまうと「裁く人」のイメージが強く、どちらかが正でどちらかが悪になってしまふのだから。

もちろんスポーツにもルールがあり、ルールに反する行為はよくないことであるが、人の行為は見方によっては逆になること

もある。特にサッカーにはグリーンゾーンがあり、レフェリーの立ち位置、角度によって判断が異なることがよくある。それも含めてサッカーなのである。モラルがベースになければスポーツは成り立たない。言葉の使い方一つで誤解に任せます。判断してください」ということから referee なのである。この意味を小さな子供のころから意識させれば、レフェリーに文句を言う行為はなくなるかもしれない。審判と訳してしまうと「裁く人」のイメージが強く、どちらかが正でどちらかが悪になってしまふのだから。

もちろんスポーツにもルールがあり、ルールに反する行為はよくないことであるが、人の行為は見方によっては逆になること

学びの分野を生かして産学連携

リピビタンD CM企画・制作

本学には、企業と連携した商品開発や広告の企画提案といった実践に取組んでいる数多くのゼミがある。平成26年度は経営学科の細井ゼミと、メディアビジネス学科の林ゼミが、それぞれ大正製薬株式会社からの依頼を受け、「リピビタンD」の若者向けプロモーションの企画とCM制作に臨んだ。

【細井ゼミ(経営学科)】平成26年11月29日、細井ゼミの3年生16名が大正製薬株式会社を訪れ、CMの企画からプレゼンテーションまでを行った。企業の担当者から商品説明とプロモーションのターゲット層などについて話を聞き、その場でCMの企画案を作成。まさに実践力が試される取り組みだった。学生は4グループに分かれて企画を考案。顧客ニーズの分析や、「若者層」のターゲットにあった商品イメージの提案、大学生を主人公としたCMのストーリー構成などが企業の方から高い評価を得た。細井ゼミでは日頃からプロモーションの事例研究や企画考案のトレーニングを積み重ね、成果が発揮できた。

【林ゼミ(メディアビジネス学科)】平成27年1月9日、林ゼミの学生が企画・制作



キャリアアップセミナー開催



女性経営者から仕事のやりがい、熱い思いを聞く

平成26年12月18日、本学において、広島経済同友会主催「女性経営者によるキャリアアップセミナー」が開催され、女子60名、男子13名の本学学生が参加した。

女性の雇用環境は改善されつつあるものの、依然として、男性と比べて女性の勤続年数は短く、管理職比率も低い水準にとどまっているのが現状。このセミナーでは、広島で活躍中の女性経営者4名に参加いただき、

「社会人デビューの前におきたい大切なこと」をテーマに、パネルディスカッションを実施した。参加した学生からは「自分のやりたいことは何なのか、自分と向き合ってみよう」という声が多く聞かれた。また、「女性としての強みを生かして活躍したい」という声も聞かれた。セミナーを通して、自分の将来について考えるきっかけになったようだ。

作に携わったCMが中国放送「ミラクルマジカル宣伝部」テレビ番組内およびウェブサイトで放映された。このCMは前月授業内で株式会社博報堂のCMプランナーからレクチャーを受け、チームに分かれて45秒CMの絵コンテを作成。選ばれた作品が主演を務め、映像化された。学生からは「CMが綿密な設計のうえで作られていることを学びました」「1つ1つの場面や文字の大きさや色にまで意味が込められていることを知り、CMの奥深さを実感しました」といった感想が寄せられた。妥協しなかったプロたちとの協働は、学生たちにとってかけがえのない体験となった。

実際のCM撮影を体験・出演する林ゼミの学生

平成27年度(前期) 広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ「主体的に生きるために」

学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方々にも公開しています(定員250名)。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。※一般聴講の前期受付は終了しました。

第1回 平成27年4月16日 「習慣が人生を決める」 主体的に生きるための鉄則」 松村 誠氏 (社)広島市医師会 会長 松村 誠氏 代表取締役社長	第2回 平成27年4月23日 仕事を楽しむ 三島 豊氏 三島 豊氏 代表取締役社長	第3回 平成27年4月30日 「若者と政治」18歳選挙権実現へ」 安達 宜正氏 NHK解説委員 安達 宜正氏 代表取締役社長	第4回 平成27年5月7日 「グローバル化と経済学」 三橋 貴明氏 株式会社経世世論研究所 中小企業診断士 三橋 貴明氏 代表取締役社長	第5回 平成27年5月14日 ピンチはチャンス 桜井 博志氏 旭酒造株式会社 代表取締役社長 桜井 博志氏 代表取締役社長	第6回 平成27年5月21日 「日本の医療を考える」 「皆で守ろう・育てよう、日本の医療」 迫井 正深氏 厚生労働省老健局長 老人保健課長 迫井 正深氏 代表取締役社長	第7回 平成27年5月28日 消費市場の問題と対策 谷 みどり氏 経済産業省商務情報政策局 消費政策研究官 谷 みどり氏 代表取締役社長
第8回 平成27年6月4日 100円朝食による生活習慣の変化(計) 未回答1% 朝食を食べようとした 35% 元気がなくなった 23% 早起きになった 22% 元気がなくなった 7% 元気がなくなった 12% 元気がなくなった 1%	第9回 平成27年6月11日 100円朝食による授業受講に関する変化(計) 未回答1% 授業に出なくなった 30% 授業に集中できるようになった 30% 授業に集中できるようになった 19% 授業に集中できるようになった 19% 授業に集中できるようになった 7%	第10回 平成27年6月18日 100円朝食をこれからも利用しますか(計) 未回答3.8% 利用する 93.1% 利用しない 0.5% わからない 2.6%	第11回 平成27年6月25日 「グローバル化と経済学」 志方 俊之氏 帝京大学 客員教授、工学博士 志方 俊之氏 代表取締役社長	第12回 平成27年7月2日 「若者と政治」18歳選挙権実現へ」 高田 明氏 エルエスジージャパン株式会社 中国支社長 高田 明氏 代表取締役社長	第13回 平成27年7月9日 「日本の医療を考える」 「皆で守ろう・育てよう、日本の医療」 猪口 邦子氏 参議院議員 猪口 邦子氏 代表取締役社長	第14回 平成27年7月16日 消費市場の問題と対策 片山 さつき氏 参議院外交防衛委員長 片山 さつき氏 代表取締役社長

海外での活動、ますます活発に

興動館プロジェクトやスタディツアーなどを通して、多くの学生が海外での経験を深めています。ここではその取り組みの一部を紹介します。

インドネシア国際貢献プロジェクト

平成27年3月4日から3月19日、興動館プロジェクトのインドネシア国際貢献プロジェクトの学生16名が、現地活動のために渡航した。同プロジェクトは、地域に住む人々の生活向上を目指し、平成25年からインドネシアの伝統的な織物を使った商品開発に取り組んでいる。

興動館プロジェクト

加工はインドネシアの地元企業に委託して行いました。今回は、その商品加工の工程まで村の人々に取り組み



ショルダーバッグの製作指導をする様子

最も級生が引退し、プロジェクトリーダーが後輩に引き継がれて初めての渡航となった今回は、村の収益向上に向けた新たな挑戦を始めた。

オキナワを歩く

慰霊巡礼3日間



整列して歩く学生ら

平成27年2月23日から2月28日まで、岡本ゼミによる「オキナワを歩く」は、今年で9回目の実施。参加した学生たちは、国内で最大の地上戦となった沖縄戦の戦跡を3日間かけて歩いてたどり、戦争体験者の証言を聞いた。



現地の子ども達と交流し仲を深めた学生ら(写真右上 竹友さん)

アルゼンチンスタディツアー

アルゼンチンの日系人社会に触れて学ぶ

平成27年2月9日から2月24日まで、早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)主催の「アルゼンチンスタディツアー」が実施された。7つの大学から

ポーランド&オランダスタディツアー

ホロコーストの歴史を学ぶ

平和活動や国際交流活動を支援する公益財団法人ヒロシマ平和創造基金が、平成27年に迎える終戦70年を機に、ポーランドやオランダでホロコースト(ユダヤ人大虐殺)の歴史を学ぶスタディツアーとして平成27年3月22日から3月29日まで実施された。約1週間の日程で、ポーランドの Auschwitz強制収容所やオランダの「アンネの日記」の主人公であるアンネ・フランクの隠れ家を訪れるほか、現地の若者との交流や戦争についての意見交換などを行うプログラムだ。

13名(うち2名は引率)が参加。本学からは3名が参加した。このスタディツアーでは、国内と国外の両方の視点から、環境や自然、持続可能な社会の形成に貢献できる国際人の育成を目標として行っている。現地活動では「日系人社会」との交流を主な活動とし、滞在中はアルゼンチン在住の日系人宅へのホームステイや文化交流会を行った。

参加者は、広島県内の大学生6名、高校生2名が選ばれ、本学からは大津元貴さん(取材当時、経済学科3年)広島県・高陽高校出身)が参加。今回の参加に「私は留学生の日本での暮らしをサポートするボランティアをしており、そこでポーランド出身の学生と出会ったことが今回のスタディツアーに参加しようと思ったきっかけです。留学生から Auschwitz や戦争についての話を聞くなかで、戦争の悲惨さを今以上に実感するようになり、渡航先では、現地の方との交流会が楽しみでした。日本に対するイメージを分らしさや「日本人らしさ」といった「らしさ」とは何かをずっと考えてきました。彼らとの交流を通じて、日本人、広島人としての「誇り」が「らしさ」なのだと感じることができました。私も世界のどこに行っても日本人、広島人として誇れる生き方をしたいと思っています」と現地で体験について熱く語った。

渡航前には、広島市立大学広島平和研究所の講師による事前勉強会が行われ、ホロコーストの背景や歴史、過去の教訓を未来に活かそうとする戦後のドイツの取り組みなどについて学んだ。平和への思いについて大津さんは、「世界平和を実現することは簡単ではありません。しかし、互いを尊重し合うことで、争いを減らし、いけると信じています。今回のスタディツアーは、こうした平和への思いを多くの人と共有できる貴重な機会になります。この素晴らしい機会を与えてもらったことに感謝し、現地で学んだことをしっかりと活かしていきたいと思います」と力強く語った。近日中に、大学で報告会を予定している。



自宅学習課題説明の様子

本学では、AO(各種推薦入学)に合格した入学予定者を対象に、入学前学習プログラム(入学前スクーリング)や自宅学習課題を実施している。昨年12月13日に実施した入学前スクーリングでは、入学前に大学生活への疑問や不安を解消してもらうことを目的として、「大学入門」(在学生の話があり、さらにインターネットを利用したeLearning)による自宅学習課題の説明をおこなった。また同日には、保護者対象のガイダンスも実施し、入学までの過ごし方や保護者のサポート等について紹介した。

早期合格者の学習サポート 入学前スクーリング実施

新生セミナーのご案内

今年度も「新生セミナー」を開催します。4月4日(土)から8日(水)までの期間中、江田島青少年交流の家での1泊2日の共同生活を体験し、カッター研修や運動会、レクリエーションなどを通じて学生同士、また学生と教員との親睦を深めることが大きな目的です。特に、カッター研修や運動会での8人9脚競争、大縄跳びなど、仲間との協力が不可欠な競技に取り組むことで、規律や思いやりの心を育みます。仲間や先生と語り合い、積極的に交流の輪を広げていくことでしよう。



カッター研修の様子

平成26年度 学位記授与式挙行

学部719名 大学院6名が晴れの巣立ち
スポーツ経営学科から初の卒業生



卒業生を代表して答辞を述べる松浦公輝さん

3月18日、上野学園ホール（広島市中区）において、平成26年度学位記授与式が、厳粛に執り行われた。

経済学科277名、経営学科254名、国際地域経済学科3名、ビジネス情報学科75名、メディアビジネス学科49名が学士（経済学）に、スポーツ経営学科61名が学士（スポーツ経営学）に、大学院前期課程6名が修士（経済学）となった。

それぞれの学科及び大学院の代表が壇上へ上がり、前川学長から学位記を受け取った。同時に教職員免許状授与式も行われ、免許状が授与された。続いて、学業に優れた学生の模範となった卒業生に学長賞、優秀賞が贈られた。

式辞に立った前川学長は「卒業生、修了生の皆さん、卒業、修了おめでとうござります。皆さんには大学時代に獲得した大きな財産が二つあります。一つは昨年の土砂災害の際にボランティア活動を通して学んだ人のために尽くす大切さです。もう一つは、経済学を学んだ」ということ。将来、人生の問題に遭遇したとき、経済学のもつ力が発揮されるべき時があります。

皆さんが学んだ経済学は、人々の生活や考え方を、さらには社会の仕組みにまでも影響を与える可能性を秘めています。皆さんが獲得した経済学のような力と在学中に培った人間力を発揮して、たくましく成長を続けてくれることを期待しています。卒業後も同窓生との和を大切にして先輩から後輩に経済大の良さを継承していただく」と卒業生を激励。

多数の保護者、来賓、教職員が見守る中、卒業生は新たな門出の祝福を受け、式は緊張の中にも和やかな雰囲気うちに終了した。

[Thanks to 広島経済大学] 卒業にあたり巣立ちのメッセージ



本学職員が公益財団法人広島市 スポーツ協会功労者賞受賞



表彰状を手にする
小池課長補佐

この度の受賞に際し、小池課長補佐は「このような名誉ある賞をいただき、身の引き締まる思いとともに、今後も母校陸上競技部の躍進に力を注ぎたい」と語った。

本学の陸上競技部顧問を務める小池剛学務センター教務課課長補佐が、平成26年度公益財団法人広島市スポーツ協会功労者賞を受賞した。この賞は、多年にわたり広島市のスポーツ発展に貢献した個人に対して、その功績をたたえ、贈られる賞である。

小池課長補佐は、平成3年から広島市陸上競技協会の代表委員に就任し現在に至っている。これまで所属する広島経済大学クラブの発展に尽力を尽くし、数々の広島県が主催する各種陸上競技大会で審判員として活躍してきたことが評価されての受賞となった。さらに、本学陸上競技部の指導・運営に携わり、自身の学生時には、広島県のマラソン大会で3位に入り、表彰された競技歴も持っている。



坪田佳子さん

日本で唯一のプロファイギュアスケーターによるアイススケートショー「プリンスアイスワールド」と契約。この春から、国内外を代表するトップスケーターたちと同じステージに立つ坪田佳子さん（平成27年3月スポーツ経営学科卒／愛

私のゼミナール 雑感

70 重本 洋一

もう10年以上経つだろうか。本コラムに投稿させていただいたことがある。テーマは確か「雑談の効用」であった。内容は、「ゼミ」と日常の雑談を交わすこととによって、私と学生の間にある種の信頼関係が生まれ、そこからゼミの運営がスムーズになるのももちろんのこと、教師と学生の垣根を越えた友情に近いものが生まれる。それが「ゼミの醍醐味だ」というものであったと記憶している。

それから長い年月が立つているが、このコラムに書いたゼミへのスタンスは何も変わっていないと思っただけ。これまでも、そして現在のゼミでもそうだが、ゼミ生たちとは何でもない雑談をするのを常に心がけている。心がけているというよりも、私自身がそれを楽しむにしているというほうが正しいだろうか。話の内容は学生個人によって様々だが、とにかく話すことが大切である。雑談をしていく中で、今学生は何を求め

ゼミと雑談



ているのか、何に悩んでいるのか、浮かび上がってくる。それを上手くくすくす上らるのアドバイスをする。そのやり取りの繰り返しが、ゼミという小さな枠組みと2年という短い年月の中でできる最大限の「指導」であると思う。大上段に構えて上から目線「説教」をして「学生たちには何も伝わらない。最近では、年齢の差もあり、私の方でついていけない話題が少なくない。

サークル戦績

- スケート部 坪田佳子 第87回日本学生氷上競技選手権大会出場
- ▽第22位・FP24位・総合24位
- ▽第70回国民体育大会冬季大会出場
- スケート部 田中さん 第30回全日本学生アルペ合20位
- ▽第70回国民体育大会冬季大会出場

第48期 学友会役員

- 【会長】春木孝也 【副会長】稲田貴斗、西屋貴博
- 【財務部長】岡崎晟弥 【書記部長】大西和也
- 【生部部長】野口航 【情報部長】今野雄斗
- 【渉外部長】坂口貴也 【文化局長】樋口悟 【体育局長】植田太郎
- 【大学祭実行委員長】中田大暉



自身の名が刻まれたモニュメント前に立つ柳田選手

柳田悠岐選手 母校で トレーニング

昨年は数々の賞を受賞した福岡ソフトバンクホークスの柳田悠岐選手（硬式野球部OB）。オフの冬、姿を現したのは母校の野球場だった。「大学時代トレーニングルームをもっと活用しておけばよかった」と、充実した母校の施設をフル活用。今シーズンに向けて作りに余念がない。こうしてオフになれば母校を訪れ元気な顔を見せてくれる。今年も待望のパンの小久保監督（元ソフトバンク）がつけていた誇り高き新背番号9となり益々の活躍が期待される。



表彰式の様子 田中さん（右から2人目）、繁政さん（右から3人目）

CIRCLE・INFO!



バンド仲間と音楽を楽しもう!

ミュージックファミリー部

ミュージックファミリー部では、音楽好きの仲間が集まって、バンド活動をしています。現在の部員は40名。バンド経験者はもちろん、大学からギターやドラムを始めたという人も多く、初心者も大歓迎です。

日々の練習は、防音設備が整ったクラブハウス内の音楽室で行っています。充実した練習環境が整っているため、授業の空き時間などで、外を気にせず思いきり演奏ができます。主なイベントとしては、春の「新入生歓迎ライブ」、日々の練習の成果をステージで発揮する「定期演奏会」、新入生の初舞台となる「新入生腕見ライブ」のほか、大学祭での演奏も。さらに、他大学との合同定期演奏会や老人ホームなどの慰問活動など、学外の方々と交流にも積極的に取り組んでいます。こうした音楽を通じた交流を楽しみながら、演奏技術の向上だけでなく、コミュニケーション力が鍛えられ、音楽好きのネットワークが広がっていくことも大きな魅力です。大好きなあの曲を演奏してみたい、ギターをもっと上手く弾けるようになりたい、広いステージで歌ってみたい・・・という方、ミュージックファミリー部に入りませんか？ ロック、洋楽、J-POPなど、さまざまなジャンルの音楽を一緒に楽しみましょう。

活動日・時間/毎日（9:00～20:00）※授業時間外
場所/第1クラブハウス1F 音楽室
活動内容/定期演奏会（春・秋）、新入生歓迎ライブ、他大学合同定期演奏会、大学祭、経大定期演奏会ステージ など

平成26年度 就職支援を振り返る

平成27年3月卒業生の就職内定状況は昨年度に比べても好調であり、3月19日現在が94.4%（就職希望者）で、昨年同時期より約3ポイント高い水準で学生の就職が決まっている。

就職状況が好調な理由は、キャリアセンターを中心に就職支援改革と学生たちの努力の成果にほかならない。本学が目指しているのは、一人ひとりの学生に合わせた「オーダーメイド」の就職支援を実現することだ。「優良企業と本学の学生とのマッチング」といった漠然とした目標ではなく、「誰を」「どこに」の部分で、「学生を知る」「企業を知る」という2点が就職支援改革の核となっている。

まず「学生を知る」という点では、これまでにもフェイス・トゥ・フェイスの親身な指導を行ってきた。しかし、あくまで学生

からのアプローチがあることが前提で、そもそもキャリアセンターを訪れない学生にはどうしても目が行き届きにくかった。そこで、ゼミナールの教員と連携を深め、就職活動に取り組み学生の実態調査と進捗状況の把握を徹底。各ステージに必要な支援やアドバイスを行っていった。

また、「企業を知る」という点では、平成26年度より企業訪問による情報収集を強化。地元の良い企業や特定の分野で業界をリードする企業など、100社を「チャレンジ100」と定めて、それらの企業も含めて合計400社の企業訪問を行った。こうした取り組みを通じて各企業が求める人材像を正確に把握し、ピンポイントで学生にアプローチすることでお互いのミスマッチを減らし、効率化を図った。また、平成28年3月卒業生からは採用時期の後ろ倒しが行われるが、本学ではこれを絶対の機会と捉えている。採用スケジュールの大幅な変更を余儀なくされる企業側と積極的にコミュニケーションを図り、引き続き「チャレンジ

100」と地元を中心とした優良企業400社への企業訪問を計画している。今回、多くの学生が満足度の高い就職を実現したことで、保護者の皆様から「頼りなかつた我が子がまさかこれほど成長する」とは「広島経済大学で本当によかったと思う」と喜びの声をいただいている。これからも「学生の伸び率が大きい大学」であり続けられるよう、さらなる支援の充実を図っていく。

公務員志望者を徹底支援

平成27年3月3日から6日までの3泊4日、公務員試験対策の総仕上げとなる試験対策講座で実施した。講義の他、面接や論文対策、模擬試験と解答・解説を早朝から深夜まで、徹底的に繰り返した。ただ暗記するのではなく、その知識の必要性や実務への繋がりを伝えることにより、学生達のモチベーションは高く保たれた。

そして特にこだわったのは学生同士が切磋琢磨できる環境づくりだ。寝食を共にする仲間と競い合い、励まし合いながら学べる環境を整えた。また、この合宿に参加し晴れてこの春消防士として入職予定の先輩も駆けつけ、後輩たちに自身の体験談も語った。参加者の藤本智大さん（取材当時、メディアビジネス学科3年/山口県・聖光高等学校出身）は、「これまで勉強は一人でするものだと思っていたが、仲間がいることで効率も上がり、勉強が楽しく思えるようになった。苦手を克服するようになった。確かに本心で感じたようだ。」

本学ではこれまで、公務員を志望する学生のためにさまざまな支援を実施してきた。正課での公務員科目だけでなく、専門学校と連携した課外講座や、公務員を目指す上で必要なノウハウを提供する「公務員ガイダンス」、試験勉強から面接対策まで幅広く指導する「公務員サクセス講座」や



永田先生のユーモアある解説で学生の理解度が更にUP



互いに教え合う中で同じ目標を持つ彼らの絆は深まっていく

「公務員試験対策合宿」など、合格を獲得するための多彩なプログラムを展開してきた。

公務員は「安定している」「地元で貢献できる」などの理由から、根強い人気があり、志望する学生も増加傾向にある。しかし、多くの学生にとって独学での合格はハードルが高く、大学

の支援プログラムと経済的負担のある課外講座を併用しているのが現状だ。そこで、本学ではこれまでの支援体制を見直し、平成27年度より新たに課外で「公務員養成講座（仮称）」を実施する。これにより、公務員科目や課外講座などをキャリアセンターで集約し「公務員支援プログラム」とし「公務員を志望する学生にとって、これまで以上に戦略的なプログラムが実現することになった。また、専門学校と同等の内容で受講料は年間1万円（合宿費用は除く）と低価格に設定し、経済的理由から公務員をあきらめていた優秀な学生の掘り起しも期待する。この講座では、年間

124コマの授業（うち20コマは合宿を開講。受講制限はなく、1~4年次のすべての学生が受講可能で、「1年次から計画的に受講する」「3年次に短期集中で受講する」など、多彩な履修パターンを想定している。

平成27年度からは、公務員採用試験に向けた心構えから実践まで、キャリアセンターが徹底的にサポートすることになる。こうした新たな取り組みにより、公務員を志望する学生はもちろん、公務員も選択肢の一つと考える学生の潜在的なニーズにも応えていくことができる。今後、公務員養成に強い大学を目指していく。

平成27年度 進路・就職支援プログラムスケジュール

平成27年3月20日現在	
実施日	進路・就職支援プログラム
平成27年	
4月 23日(木)	公務員ガイダンス(1~3年)
5月 21日(木) 25日(月) 27日(水) 28日(木)	第1回留學生就活講座(1~3年) 4年次生就職ガイダンス①(4年) 第6回学内合同企業説明会(4年) 第7回学内合同企業説明会(4年)
6月 4日(木) 11日(木) 18日(木)	第1回就職ガイダンス(3年) 就職情報サイト活用講座(プレオープン)(3年) 就職情報サイト活用講座(プレオープン)(3年)
7月 4日(土) 11日(土) 12日(日) 15日(水) 16日(木) 18日(土) 26日(日)	就職説明会(広島)(3年保護者) ※1・2年次生の保護者も可 就職説明会(山口)(3年保護者) ※1・2年次生の保護者も可 就職説明会(松江)(3年保護者) ※1・2年次生の保護者も可 4年次生就職ガイダンス②(4年) 第8回学内合同企業説明会(4年) 就職説明会(岡山・松江)(3年保護者) ※1・2年次生の保護者も可 就職説明会(福山)(3年保護者) ※1・2年次生の保護者も可
8月 6日(木) 7日(金) ~10日(月)	公務員ガイダンス(1~3年) 公務員集中講座(1~3年)
10月 1日(木) 5日(月) ~12月24日(木) 22日(木) 26日(月) 27日(火) 28日(水)	第2回就職ガイダンス(3年) 3年ゼミキャリアセンター活用ガイダンス(3年) 4年次生就職ガイダンス③(4年) 第9回学内合同企業説明会(4年) 第10回学内合同企業説明会(4年) 第11回学内合同企業説明会(4年)
11月 5日(木) 19日(木) 28日(土) ~29日(日)	第3回就職ガイダンス(3年) 公務員ガイダンス(1~3年) 面接・グループディスカッション対策講座(3年)
12月 3日(木) 5日(土) 17日(木) 17日(木)	第4回就職ガイダンス(3年) SPI一般常識模擬テスト(3年) Uターン就活講座(1~3年) 第2回留學生就活講座(1~3年)
平成28年	
1月 14日(木)	第5回就職ガイダンス(3年)
2月 4日(木) 16日(火) ~18日(木) 22日(月) ~23日(火) 26日(金)	第6回就職ガイダンス(3年) 学内証明写真撮影会(3年) 面接対策講座(3年) 卒業生による就活セミナー(3年)
3月 1日(火) ~4日(金) 9日(水) 9日(水) ~11日(金) 10日(木) 11日(金) 14日(月) 14日(月) 15日(火)	公務員合宿(1~3年) 第1回学内合同企業説明会(3年) 就職情報サイト活用講座(グランドオープン)(3年) 第2回学内合同企業説明会(3年) 第3回学内合同企業説明会(3年) 就職情報サイト活用講座(ジョブハンター)(3年) 第4回学内合同企業説明会(3年) 第5回学内合同企業説明会(3年)

上記スケジュールは、諸般の事情により変更する場合があります。

平成26年度学生懸賞論文審査結果

平成26年12月16日、学生懸賞論文各賞の授与式が行われた。本学の学生懸賞論文は論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場となるように企画されている。審査結果は以下のとおり。

▽最優秀賞・該当なし
▽優秀賞・該当なし
▽奨励賞(1編)・・・吉岡優(メディアビジネス学科3年)

●論文題目「真田幸村像の成立」立川文庫」と「真田三代記」(指導教員名:長谷川泰志)

●努力賞(3編)・・・西中麻理(経営学科3年)

●論文題目「ロケ地観光による広島の地域活性化」指導教員名:矢澤利弘

●論文題目「経営学科3年」本島賢悟(経営学科3年)

●論文題目「アニメーション映画祭が観客に与える効果」

果についての研究「広島国際アニメーションフェスティバルを事例として」(指導教員名:矢澤利弘)

▽学長表彰者
●国家公務員一般職(大卒程度)安藤蕉太(メディアビジネス学科4年)

●税理士試験税法科目「相続税法」山本健介(大学院前期課程)

●宅地建物取引主任者資格試験 佐々木啓友(経済学科4年)、川久保伊織(経済学科4年)、上戸慎太郎(経営学科3年)

●日商簿記検定2級 吉岡大至(経済学科4年)、劉世佳(経営学科4年)、三浦大河(経営学科4年)、赤羽宏太(経営学科3年)、上瀬美紀(経営学科3年)、山下祥吾(経営学科3年)、山岡慶大(経済学科2年)、ト部洋平(経済学科2年)、寺戸巧(経営学科2年)、谷望美(スポーツ経営学科4年)

●ITパスポート試験 西脇颯(ビジネス情報学科3年)

●TOEIC500点以上 村上裕哉(スポーツ経営学科3年)

平成26年度 主な就職先一覧 (順不同)

- 建設業**
積水ハウス(株)、(株)熊谷組、セキスイハイム中四国(株)、(株)トータハウジング、ミサワホーム中国(株)、(株)一条工務店、(株)カシワバラ・コーポレーション、佐藤建設工業(株)、ダイコー通産(株) ほか
- 製造業**
広島アルミニウム工業(株)、(株)シンコー、(株)サタケ、テンパール工業(株)、オタクコース(株)、(株)リョーユーパン、カイハラ(株)、中国木材(株)、(株)ウッドワン、(株)シンギ、(株)キヤシステム、今治造船(株)日本食研(株)、(株)三宅本店、(株)自重堂、旭螺織維(株)、柳井紙工(株)、(株)ヤマサキ、アオイ化学工業(株)、(株)ニフコ、日新製鋼(株)呉製鉄所、(株)日本パーカーライジング広島工場、(株)川西水道機器、(株)四国メック、(株)研創、(株)マンセイ、(株)ダイキ、(株)シヤ、(株)イワサキ、フクダライフテック中国(株)、シャトー(株)、ヒルタ工業(株)、(株)神田造船所、(株)新栄島食品、(株)ワイテック ほか
- 情報通信業**
(株)マイナビ、(株)東京商工リサーチ、(株)エフエム愛媛、(株)USEN、ソフトバンクグループ(株)、(株)アイ・エス・アイソフトウェア、(株)シー・エス・ディ、(株)ミロク情報サービス、(株)リアルマックス ほか
- 運輸業**
西日本旅客鉄道(株)、九州旅客鉄道(株)、日本郵便(株)、広島バス(株)、(株)広交本社、岡山県貨物運送(株)、マツダロジスティクス(株)、(株)丸和運輸機関、備後通運(株)、福山通運(株)、シモハナ物流(株)、佐川急便(株)中国支社、(株)上組、(株)ロジコム ほか
- 卸売・小売業**
(株)イズミ、(株)エディオン、成和産業(株)、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)やまひろ、(株)ニシムラ、(株)クラタクリイト、(株)アマノ、中国酸業(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)中国コボタ、理研産業(株)、キヤノンシステムアンドサポート(株)、大田鋼管(株)、中国ステンテック(株)、ダンロップタイヤ中国(株)、(株)デンソーセールス中国支社、(株)ヨコハマタイヤジャパン、宮地弘商事(株)、ライト電業(株)、シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)、(株)大創産業、(株)サンキ、大木産業(株)、丸井産業(株)、内海産業(株)、(株)ハーティオンズ、(株)アレスタ、(株)藤三、(株)山陽マルナカ、(株)フジ、(株)ジュンテンドー、ダイキ(株)、(株)ナフコ、はるやま商事(株)、青山商事(株)、(株)ポイント、(株)ジーユー、東京靴(株)、(株)エービーシー・マート、(株)フランス屋、(株)エブリイ、(株)ハローズ、マックスバリュ西日本(株)、(株)ピバックス、サントリー・パルティサービス(株)、(株)ジャパンパルティ中四国、いすゞ自動車中国四国(株)、トヨタカローラ山口(株)、広島トヨペット(株)、(株)広島マツダ、広島トヨタ自動車(株)、ネットヨタ山口(株)、ネットヨタ中国(株)、ダイハツ広島販売(株)、ネットヨタ瀬戸内(株)、トヨタカローラ広島(株)、尾道ダイハツ販売(株)、広島三菱自動車販売(株)、(株)アングス広島、(株)ヤナセ、山口ダイハツ販売(株)、(株)ビッグモーター、(株)キャリオン、ダックスホールディングス(株)、(株)あさひ、(株)コスモス薬品、(株)ザグザグ、(株)ハーティオンズ、(株)レイ薬局、(株)プレハビリティ、(株)スギ薬局、(株)体育社、(株)ステップ、(株)三城ホールディングス、メガネの田中チェーン(株)、アスカ(株)、(株)ネクシイズ、(株)わかさ生活、広島魚市場(株) ほか
- 金融業、保険業**
(株)広島銀行、(株)中国銀行、(株)山口銀行、(株)伊予銀行、(株)もみじ銀行、(株)西京銀行、(株)高知銀行、(株)大分銀行、広島県信用保証協会、熊本信用金庫、西中国信用金庫、おかやま信用金庫、川之江信用金庫、広島県信用組合、広島市信用組合、備後信用組合、中国労働金庫、四国労働金庫、山口県信用農業協同組合連合会、(株)ゆめカード、東海東京証券(株)、岡三証券(株)、(株)かんぽ生命保険、日本生命保険相互会社広島支社 ほか
- 不動産業、物品賃貸業**
イオンタウン(株)、(株)トータ、(株)プランニングサブライ、(株)良和ハウス、三井住友トラスト不動産(株)、(株)レオパレス21、(株)穴吹コミュニティ、(株)オフィスコーポレーション、太陽建設レンタル(株)、(株)トヨタレンタリース広島、日本標準寝具(株) ほか
- 学術研究、専門・技術サービス業**
ユメノラボホールディングス(株) ほか
- 宿泊業、飲食サービス業**
(株)法華倶楽部、松山総合開発(株)、(株)松山全日空ホテル、(株)フジファミリーフーズ、(株)メイプルシティ、サンフィールド(株)、(株)牡蠣屋(株)、(株)はなまる、(株)トリドール、(株)あきんどシロ、(株)はま寿司、イズミ・フード・サービス(株) ほか
- 生活関連サービス業、娯楽業**
(株)広島東洋カーブ、(株)アスカネット、(株)サンクリーン広島、NPO法人 ボラノ、西日本リネンサプライ(株) ほか
- 教育・学習支援**
国立大学法人岡山大学、(株)スクールパートナー、(株)ロイヤルコーポレーション ほか
- 医療・福祉**
医療法人せのがわ、医療法人社団ヤマナ会東広島記念病院、湖山医療福祉グループ医療法人社団ひがしの会 ほか
- 複合サービス事業**
広島市農業協同組合、三原農業協同組合、岡山市農業協同組合、いづも農業協同組合、安芸農業協同組合、三次農業協同組合、尾道市農業協同組合、佐伯中央農業協同組合、勝美農業協同組合、松山市農業協同組合、生活協同組合コープえひめ ほか
- その他サービス業**
JAF(一般社団法人日本自動車連盟)、(株)ムラヤマ、愛媛総合警備保障(株) ほか
- 公務**
広島県職員 警察事務、安芸太田町役場、矢掛町役場、警視庁、岡山県警察、広島県警察、香川県警察、横浜市消防局、広島市消防本部、福山地区消防組合消防局、備北地区消防組合消防本部、西予市消防本部、防衛省海上自衛隊 ほか



学生懸賞論文表彰者ら

▽学部長表彰
●文章読解・作成能力検定2級 秋元遊(経済学科4年)、砂川伸夫(メディアビジネス学科4年)、溝田比呂志(経営学科3年)、明石洋介(経営学科3年)、吉岡優(メディアビジネス学科3年)



学長表彰者



学部長表彰者ら

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第37巻 第3号(2014年12月) 木之下恒雄教授・相良英輔教授退任記念号

木之下恒雄教授 写真・略歴・業績
相良英輔教授 写真・略歴・業績
木之下恒雄先生のご退任によせて
相良英輔先生のご退任によせて

【論説】
大坂鉄路政策下におけるたたら製鉄業の様相
—安芸国山県郡加計陽屋の事例— 笠井 今日子(広島大学特別研究員)
在来製鉄業における鍛冶屋部門の長期経営分析
—田部家を事例に— 平下 義記(広島大学文書館)
スポーツビジネスにおけるCRMの重要性
—顧客リレーションシップによる満足度の向上— 永田 靖(教授)
映画制作費の資産計上と費用配分の
会計実務に関する考察 矢澤 利弘(教授)
タイの家電市場黎明期における日系電機メーカーの
販売チャネル構築に関する歴史的研究
—松下と華商の関係を中心に— 藤田 順也(准教授)
管理変動相場制度下のタイにおける
為替相場政策 小笠原 礼以(准教授)
Japanese Relationship Marketing: Reappraisal of
Roles Among Industrial Distributors K. I. Tsuye(准教授)
株価のボラティリティと取引情報 得津 康義(准教授)
HRMの特質に関する批判的考察 櫻井 雅充(助教)
管理会計イノベーション導入時の抵抗の考察
—理解の深化を目指した探索的研究— 天王寺谷 達輝(助教)

【研究ノート】
円安トレンドとその背景 野北 晴子(教授)

【研究集会報告】
課税実務における財産評価の問題 一橋 信之(教授)

◆広島経済大学研究論集 第37巻 第3号(2014年12月)

【論説】
高等学校「簿記」における決算の指導に関する研究(II) 餅川 正雄(教授)
学校支援地域本部と学校運営協議会の連携の実態
—全国アンケート調査の結果から— 志々田 まなみ(准教授)
熊谷 慎之輔(南山大学准教授) 天野 かおり(下関市立大学准教授) 佐々木 保孝(天理大学准教授)

◆広島経済大学経済研究論集 第37巻 第4号(2015年3月) 米谷雅之教授退任記念号

米谷雅之教授 写真・略歴・業績
米谷雅之教授のご退任によせて

【論説】
ホームマックス社の経営パートナーシップ
事業継続マネジメントシステム(BCMS)の本質と
導入促進要因 増田 正勝(名誉教授)
日本におけるコーポレート・ガバナンス制度改革の
最新動向とその経営的意義 高岡 義幸(教授)
短編映画祭における人材育成の現状と課題 矢澤 利弘(教授)
無限繰り返しゲームにおける公共財の自発的拠出モデル
—グループ規模、時間割引率— 新垣 繁秀(准教授)
日本企業によるリキャップCB発行の現状とその狙い 重本 洋一(准教授)
次世代TelematicsとIT産業の関連性 杉山 克典(准教授)
Grass Root Japanese Sales Management: Implications
for Salesperson-driven Strategy Formation K. I. Tsuye(准教授)
中国の1997-2002-2007年接統産業連関表からみた
中国経済構造の推移 楊 義申(准教授)

【研究ノート】
経営理念の浸透促進プロセス及び機能
—成員のアイデンティティに着目して— 瀬戸 正則(教授)

【研究集会報告】
イノベーションを支援する
リスク分析ソリューションの研究 村山 秀次郎(教授)

◆広島経済大学研究論集 第37巻 第4号(2015年3月)

【論説】
スマートデバイス用アプリ開発教育における
アジャイルとデザインパターン
の適用 伊藤 則之(教授)
ヘーゲル「精神現象学」Vorredeの考察 大田 孝太郎(教授)
旧制中学校教科書「中等国文五」「国文六」の
特徴と教養観の研究 武藤 清吾(教授)
高等学校「簿記」における決算の指導に関する研究(III) 餅川 正雄(教授)
19世紀中葉アメリカにおけるセレブ作家の登場
—レイザ・メイ・オルコットを中心に— 本岡 亜沙子(准教授)
Digital Storytelling with Different People:
A Collaborative Method beyond the Digital Divide 土屋 祐子(准教授)
台湾文化資産保存法における歴史的、文化的価値を
有する「建築物」概念の変容について
—植民統治期の遺物から土地の記憶へ— 小川 明子(名古屋大学准教授)
イマージョン教育を受ける児童のバイリンガリズムと
その規定要因 田中 佑美(助教)
久津木 文(神戸松蔭女子学院大学准教授)

◆広島経済大学研究双書 第42冊(2015年1月)

『スポーツと人権・福祉—「スポーツ基本法」の処方箋—』
創文企画 内海 和雄(教授)

◆広島経済大学地域経済研究所報告書(2015年2月)

「学習指導要領の評定結果を活用した教育実習指導に
関する研究」 志々田 まなみ(准教授)
田中 泉(教授) 神田 義浩(教授) 胤森 裕暢(准教授)
三山 緑(岐阜聖徳学園大学講師) 櫻田 裕美子(宮崎産業経営大学准教授)

「The Development and Applications of the HUE Language
Proficiency (HUELP) Database」 迫田 奈美子(准教授)
John A. S. Wild(准教授)

学生の皆さんへ
『論集』には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄関・図書
館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、
バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

2015 ひろしまフラワーフェスティバル 参加のお知らせ

5月3日(日)・4日(月)・5日(火)

今年もひろしまフラワーフェスティバルに“興動人ひろば”で参加します。学生を中心としたさまざまな催し(ストラックアウトなどのゲームや、インドネシア雑貨販売など)を用意し、皆様の来場をお待ちしております。ぜひお越しください!



人事

◆**評議員**
経済学科教授 厚母 浩(ひろし かつむつ)

◆**常務理事**
副学長 石田 優子(いしだ ゆうこ)

◆**新任**
教育職 興動館課長補佐 石田 眞英(いしだ まさひで)

◆**役職就任**
教育職 「ビジネス情報学系主任」 山村耕一郎(スポーツ経営学系主任) 藤口光紀(「教育学科主任」) 濱田敏彦(「地域経済研究所長」) 藤谷 則夫

◆**昇任**
教授 北野 尚人(きたの ひさと)

◆**退任**
教授 平岡 賢治(ひらおか けんじ)
助教 坂間 十和子(さかま とわこ)

◆**退任**
教授 元教 小島哲(こばたさとし)
平成27年2月21日、ご逝去された。86歳。
平成4年4月本学に就任、平成11年3月の退職まで本学に尽力された。

◆**退任**
教授 安藤幹夫・石田博子

◆**退任**
教授 伊藤 則之(いとう のりゆき)

◆**退任**
教授 武藤 清吾(ふどう しみず)

◆**退任**
教授 餅川 正雄(もちがわ まさひろ)

◆**退任**
教授 土屋 祐子(つちや ゆうこ)

◆**退任**
教授 小川 明子(こがわ あきこ)

◆**退任**
教授 田中 佑美(たなか ゆみ)

◆**退任**
教授 久津木 文(くづき ぶん)

◆**退任**
教授 胤森 裕暢(いんもり ゆうちやう)

◆**退任**
教授 迫田 奈美子(せりた なみこ)

◆**退任**
教授 John A. S. Wild

平成27年度 入学試験結果

■平成27年度 AO、推薦、一般、入試センター入学試験結果

入試制度	募集人員(A)	志願者数(B)	受験者数(C)	合格者数(D)	競争率(A/B)	
AO入学試験	20	22	22	5	4.4	
推薦入学試験	360	715	713	594	1.2	
一般入学試験	(1期)	280	1,254	1,222	521	2.3
	(2期)	55	238	209	94	2.2
入試センター入学試験	(1期)	105	611	611	419	1.5
	(2期)	30	68	68	52	1.3
計	850	2,908	2,845	1,685	1.7	

知の系譜 No.33

本学図書館 所蔵書物紹介コーナー

ヒグデン「ポリクロニコン」初版
1482年 カクストン印行 ウェストミンスター刊
Higden, Ranulphus, ca.1280-1364
Polychronicon. Tr: Johann de Treviso. Continued for the years 1387 to 1460.
[Westminster]: William Caxton, [between 2 and 8 October 1482] 450 leaves; 27cm

本書は天地創造からの人類の歴史を年代順に記した壮大な歴史書である。著者のヒグデンはカトリック教会ベネディクト派の修道僧で、イギリスの修道院で司書や写字室の長として仕えながら、人生の大半を過ごしたといわれている。ヒグデンが生涯を費やして書いたこの作品は、内容の面白さや読みやすさから、14世紀中頃にはイギリス全土で評判となり、教会に関わる人たちだけでなく、非常にたくさんの人々に親しまれた名作である。もともとラテン語で書かれた写本であるが、ヒグデンの死後、聖職者のジョン・トレヴィーザが英語に翻訳し、1360年までの年代記が書き加えられた。

本学が所蔵しているのはジョン・トレヴィーザの英訳を基にした印刷本である。イギリスに初めて印刷所を開いたウィリアム・カクストンによって印刷された一冊で、1358年から1460年までの続きを彼自身が書き加えている。この『ポリクロニコン』を含め、カクストンは英文学の名著や自ら英訳したフランス語やラテン語の作品など約100点を出版した。それまで読書は貴族や聖職者の文化であったが、新しい読者層を意識しながら英語の印刷本の出版にこだわったカクストンの功績により、商人など特権階級ではない人々の間へと広く普及していくこととなった。

2015 オープンキャンパスのお知らせ

今年もオープンキャンパスを開催します。模擬授業や個別相談、施設見学など、見て、聞いて、体験できる楽しいプログラムを用意してお待ちしております!

OPEN CAMPUS 2015

2015

6.14(日) 10:30-15:00

7.25(土) 10:30-15:00

7.26(日) 10:30-15:00

8.30(日) 10:30-15:00

広島経済大学

保護者向けメールマガジン配信中(通称:HUE(ヒュー)メール)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学および学生たちのことを知る一助にしたいと考えています。保護者の皆様の多数のご登録をお待ちしております。

【配信内容】
・今月の行事
・先月のNEWS&TOPICS
・クラブ&サークル
・HUE 知っ得情報 など

【登録は広島経済大学ホームページから】
広島経済大学 検索